

令和元年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和元年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H30	R1	R2		
岐阜県	八百津町	八百津町	●	●	□	B	事業実施計画に基づき事業の遂行は出来ている。 出来た特産品等を効率的に外部へ発信し、いかに目標値の達成に近づけていけるかが最重要課題。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である瀬瀬秀行氏、飯田洋之氏から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

瀬瀬秀行、飯田洋之

【意見聴取の概要】

交付金申請書、事業実施計画書、実績報告書、会計経理基礎資料等に基づき詳細説明を実施し意見徴収を行った。

様々な活動の実行については高評価を頂いたが、数値で判断する目標値について、達成に近づける戦略の必要性について度重なる意見を頂戴した。